

博士前期課程(MC)

オリエンテーション 4/1(月)よりオンデマンド配信します。オンデマンド配信の詳細は、UNIPAをご確認ください。



イノベーション創出型研究者養成 2単位

講義形式(全15回) 対面受講3回(指定)、同期オンライン受講10回(指定⑫or⑬を含む)、非同期オンライン受講2回

曜日・時間 火曜 5時限(16:45-18:15)

※在籍キャンパスによっては一部変更あり。

講義室 中百舌鳥キャンパスB3棟116室 または、杉本キャンパス 全学共通教育棟822教室

1 イノベーション創出型研究者の必要性

※開講キャンパス

① オリエンテーション イノベーションの必要性とそれを担う人材	高度人材育成推進センター長 プロジェクトコーディネーター	松井 利之 浜田 正隆	4/1~ UNIPA掲載	非同期 オンライン
② 企業経営の視点からみた高度研究人財の必要性	(株)堀場製作所 ブラックジャックプロジェクト推進室 副室長	石川 純代 氏	4/16	中百舌鳥
③ アントレプレナーシップと起業の魅力	大阪公立大学 特任教授 元 (株)日立製作所 CVC室長	広瀬 正	4/23	杉本

2 インターンシップ報告会

④ 研究インターンシップの魅力	TEC3、TEC4 研究インターンシップ履修生		5/7~	非同期 オンライン
-----------------	-------------------------	--	------	--------------

3 企業研究者に必要な知識

⑤ Society5.0社会における技術者像 ・グローバルに活躍の場を広げる技術者 ・イノベーション時代の技術者人材育成	大阪公立大学 特任教授 元日本IBM (株)	辻 智	5/14	中百舌鳥
⑥ 責任ある研究・イノベーション ・RRI, 科学技術と社会, 研究インテグリティ, 社会的インパクト	EY新日本有限責任監査法人 マネージャー プリンシパル	吉澤 剛 氏 中務 貴之 氏	5/21	中百舌鳥
⑦ 企業における研究開発 ・企業における研究開発活動 ・これから必要になる素養	大阪公立大学 特任教授 元パナソニックHD (株)	河北 哲郎	5/28	杉本
⑧ 知財と法務 ・知財戦略、ベンチャーに必要な法務・知財	関西法律特許事務所 弁護士 中之島中央法律事務所 弁護士	富田 信雄 氏 垂水 祐喜 氏	6/4	中百舌鳥

4 企業研究者に必要な素養

⑨ リーダーシップ (英語による講義) ・組織論とリーダー論	Lecturer, Meijo University Author and Coach, IBI	Mr. Ian Roth, Ph.D.	6/11	中百舌鳥
⑩ プレゼンテーション力	神戸情報大学院大学 准教授 元パナソニックHD (株)	小藪 康 氏	6/18	杉本
⑪ アイデア創造力	アイデア総研 代表	大澤 孝 氏	6/25	中百舌鳥
⑫ アイデア創出ワークA デザイン思考 ビジネスモデルキャンパス	アイデア総研 代表	大澤 孝 氏	7/2	同期オンライン
システム思考とシステムズアプローチ	大阪公立大学 特任助教	林 宣 伶		中百舌鳥
⑬ アイデア創出ワークB デザイン思考 ビジネスモデルキャンパス	アイデア総研 代表	大澤 孝 氏	7/9	同期オンライン
起業家的思考演習: コーゼーションとエフェクチュエーション	大阪公立大学 特任講師	山田 裕美		中百舌鳥

5 イノベーション創出事例

⑭ イノベーターによる事例紹介 起業家の話、企業における新規事業創造事例など	(株)トーキ デジタル技術推進部 部長 AA Health Dynamics(株) 代表取締役	秋山 恵 氏 原 健太 氏	7/16	中百舌鳥
---	--	------------------	------	------

6 多彩なキャリアパスに向けて

⑮ 研究者のキャリアデザイン	デロイト トーマツ コンサルティング合同会社 HR Recruiting(Strategy) シニアコンサルタント	赤岩 優介 氏	7/23	中百舌鳥
----------------	---	---------	------	------

本カリキュラム(TEC, TEC1, 2, 3, 4)は、産業界においてイノベーションを創出し得る高度な研究者、研究リーダーの育成を目的とした、「地域・産業牽引型高度人材育成プログラム」※1および「地域・産業牽引型研究リーダー養成プログラム」※2 アントレプレナーシップの教育を行う「科学技術駆動型イノベーション創出プレイヤー養成プログラム」※3で遂行してきた教育プログラムをカリキュラム化したもので、これらの講義・演習を受講することにより単位が認定されます。またTEC1, 3, 4は修了すると「Certificate of Achievement」が授与されます。

※1 文部科学省イノベーション創出若手研究人材養成事業 ※2 文部科学省実践型研究リーダー養成事業 ※3 文部科学省グローバルアントレプレナー育成促進事業